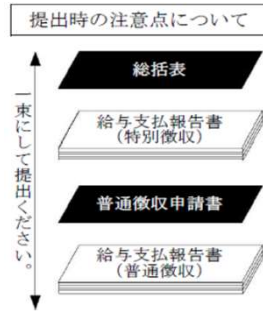


令和8年度(令和7年分)給与支払報告書(総括表)

追加										指定番号					
訂正 北中城村長 殿										年 月 日 提出					
1 給与支払者の 個人番号又は法人番号															
フリガナ										事業種目					
2 給与支払者の氏名又は 名称										全従業員数		人			
3 給与支払者の所在地										8 報告 人員 数		特別徴収 (給与天引)		人	
												普通徴収 (退職者)		人	
4 書類の送付先												普通徴収 (退職者を除く)		人	
5 代表者名												合 計		人	
6 担当者の連絡先										部署 氏名		所管税務署		税務署	
										電話番号 内線		給与の支 払い方法 及び期日			
7 関与税理士等の氏名 及び電話番号										氏名		納入書の送付		必要 ・ 不要	
										電話番号					

《給与支払報告書の提出について》
令和8年1月1日(退職者は退職時)現在、北中城村に居住している
受給者について令和8年2月2日(月)までに提出してください。
なお、報告人員数が0人の場合、給与支払報告書は提出不要です。

《給与支払報告書(総括表)の記入について》
1. 「1給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者が
法人の場合は法人番号、個人事業主の場合は個人番号を記入し
てください。
2. 「8報告人員数」欄には、添付する個人別明細書の特別徴収の人
数と普通徴収の人数を分けて記載してください。



普通徴収切替理由書(兼仕切書)

指定番号		
特別徴収義務者名		

略号	普通徴収切替理由	人数
a	常時2人以下のお手伝いさんなどのような家事 使用人のみの事業所	人
b	給与の支給期間が1月を超える者 (給与の支払が不定期的場合を含む)	人
c	退職者又は休職者 (5月31日までに予定している者を含む)	人
d	給与額が少なく税額が引けない者	人
e	他の事業所で特別徴収されている者 (乙欄適用者)	人
f	事業専従者(青色申告者の専従者は除く)	人
合 計		人

※普通徴収に該当する方がいる場合は、給与支払報告書(個人別明細書)の摘要
欄に上記略号(a～f)を記入してください。
※摘要欄に略号の記入がない場合や、この切替理由書の提出がない場合、原則
どおり特別徴収対象者となります。
※eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普
通徴収」欄に必ずチェックを入れてください。また、摘要欄に該当する普通徴収
切替理由の略号を記入してください(普通徴収切替理由書の添付は不要です)。

令和8年度(令和7年分)給与支払報告書(総括表)

追加

訂正

北中城村長 殿

令和 8 年 1 月 16 日 提出

R7年度の特別徴収税額決定通知
や納付書をご参照ください。

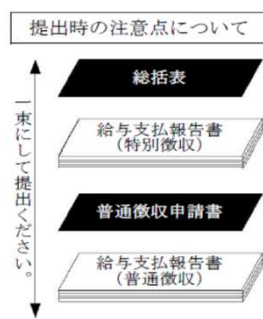
指定番号

9××××××

1 給与支払者の 個人番号又は法人番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2
フリガナ	〇〇									事業種目	〇〇業		
2 給与支払者の氏名又は名称	〇〇株式会社									全従業員数	15 人		
3 給与支払者の所在地	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 沖縄県〇〇市〇丁目〇番〇号									8 報告 人員 数	特別徴収 (給与天引)	5 人	
4 書類の送付先	〒 同上										普通徴収 (退職者)	2 人	
5 代表者名	代表取締役 〇〇 〇〇										普通徴収 (退職者を除く)	2 人	
6 担当者の連絡先	部署 人事課 氏名 △△ △△ 電話番号 000-0000 内線 000										合 計	9 人	
7 関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名 ***税理士事務所 電話番号 000-0000									所管税務署	沖縄 税務署		
										給与の支払い方法及び期日	月給 毎月20日		
										納入書の送付	必要・不要		

《給与支払報告書の提出について》
令和8年1月1日(退職者は退職時)現在、北中城村に居住している受給者について令和8年2月2日(月)までに提出してください。
なお、報告人員数が0人の場合、給与支払報告書は提出不要です。

《給与支払報告書(総括表)の記入について》
1. 「1給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者が法人の場合は法人番号、個人事業主の場合は個人番号を記入してください。
2. 「8報告人員数」欄には、添付する個人別明細書の特別徴収の人数と普通徴収の人数を分けて記載してください。



普通徴収切替理由書(兼仕切書)

指定番号	9××××××	
特別徴収義務者名	〇〇株式会社	

略号	普通徴収切替理由	人数
a	常時2人以下のお手伝いさんなどのような家事使用人のみの事業所	人
b	給与の支給期間が1月を超える者(給与の支払が不定期的場合を含む)	人
c	退職者又は休職者(5月31日までに予定している者を含む)	2 人
d	給与額が少なく税額が引けない者	1 人
e	他の事業所で特別徴収されている者(乙欄適用者)	1 人
f	事業専従者(青色申告者の専従者は除く)	人
合 計		4 人

総括表内の普通徴収(退職者)、(退職者を除く)に記入した人数の内訳を記入してください。

※普通徴収に該当する方がいる場合は、給与支払報告書(個人別明細書)の摘要欄に上記略号(a～f)を記入してください。

※摘要欄に略号の記入がない場合や、この切替理由書の提出がない場合、原則どおり特別徴収対象者となります。

※eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入れてください。また、摘要欄に該当する普通徴収切替理由の略号を記入してください(普通徴収切替理由書の添付は不要です)。